

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【高等専門学校】
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

高専名	神戸市立工業高等専門学校		
設置区分	公立	学校種	高等専門学校
都道府県	兵庫県	事業期間	令和6年度～令和15年度
申請区分	高等専門学校	改組内容	学科・コース等の設置・増員
事業計画名	神戸高専 学科構成および教育組織の再編による高度情報専門人材育成事業		

2. 事業概要

<p>本事業は、社会のニーズ等を踏まえ令和8年度に実施する学科再編を機に、情報系学科として知能ロボット工学科とシステム情報工学科を新設し、神戸高専における高度情報専門人材の育成と神戸高専全体の情報教育の充実を図るものであり、学科再編後は神戸高専本科の収容定員の33.3%が情報系学科となる。本事業において、高度情報研究棟（仮）の新設等による教育研究環境の整備や地域産業界と連携した共同教育体制を構築し、地域を中心に貢献できる実践的な高度情報専門人材の育成・輩出を目指す。</p> <p>本事業の最も大きな特色は、神戸高専を中心に神戸大学大学院、神戸市各部局、地元産業界・業界団体など神戸市の産官学が一体となって推進するところであり、高度情報専門人材の育成・輩出に加え、産業界との共同研究・教育やリスケリング、中高生への早期情報教育支援などを通じて地元企業の活性化や人材の確保・地元定着にも大きく寄与できる事業とする。</p>

3. 情報系組織

情報系組織の設置・増員計画（赤字は事業対象組織）

	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
学科	知能ロボット工学科	0	40	R8設置	工学関係
	システム情報工学科	0	40	R8設置	工学関係
	計	0	80	増員数	80

高専全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	学科
増員前 (R6.4.1時点)	0.0%
増員後	33.3%
増分	+33.3%

事業計画名 神戸高专 学科構成および教育組織の再編による高度情報専門人材育成事業

基本情報	
改組内容	学科・コース等の設置・増員
所在地	兵庫県神戸市
増員する情報系組織名	知能ロボット工学科、システム情報工学科
入学定員増数及び増員時期	80名(令和8年度)

◇ 地域社会のニーズ

地域のニーズ

- ◆ 神戸市の総合戦略「神戸2025ビジョン」および法人中期目標「AI、IoT、ロボットなど先端技術の導入がもたらす社会の変化に柔軟に対応し、多様化、高度化する社会の要請に応える人材を輩出」の要請

産業界のニーズ

- ◆ 産業界へのアンケート調査(令和5年度神戸高专外部アンケート) 高度情報専門人材について、98.2%が「非常に必要」、「必要」と回答

これらを実現し、高度情報専門人材を育成・輩出するため

神戸高专の機能強化

- ◇ 情報教育の全学的強化に加え、高度情報教育を担う**情報系学科の新設**
- ◇ 進展が早いデジタル分野に適応した**教育施設・設備の整備**
- ◇ 実務レベルから最先端までの実践教育充実のため**産官学連携共同教育体制**

◇ 学科構成・教育組織の再編(令和8年度)

【現在】 (入学定員240名)	【令和8年度】 (入学定員240名)	【卒業後の技術者イメージ】
<p>専門系学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子工学科 (40名) 機械工学科 (80名) 2コース 電気工学科 (40名) 応用化学科 (40名) 都市工学科 (40名) <p>総合情報センター</p>	<p>情報系学科 (80名)</p> <ul style="list-style-type: none"> システム情報工学科 (40名) 知能ロボット工学科 (40名) <p>学科再編</p> <ul style="list-style-type: none"> 機械システム工学科 (40名) 電気電子デザイン工学科 (40名) 環境応用化学科 (40名) 都市デザイン工学科 (40名) <p>専門系学科 (160名)</p>	<p>培った情報工学の知識と技能を、情報システムをはじめとする電気電子系分野を軸として幅広い産業分野に展開できる高度情報専門人材として活躍</p> <p>培った情報工学の知識と技能を自律制御・ロボットをはじめとする機械系分野を軸として幅広い産業分野に展開できる高度情報専門人材として活躍</p> <p>各専門分野で修得した専門知に数理・DS・AI技術を活用できるデジタル人材として活躍</p>
	<p>組織再編</p> <p>情報教育支援センター → 高度情報教育とデジタル人材育成の支援組織 情報系学科を含む全学の情報基礎教育を担当</p>	

◇ 神戸高专の curricuラムの特徴と情報教育体制

- ◆ システム情報工学科: 「情報・AI・セキュリティ」中心に、電気電子系分野の基礎科目も配置
- ◆ 知能ロボット工学科: 「情報・AI・制御」を中心に、ロボットをはじめとする機械系分野も配置

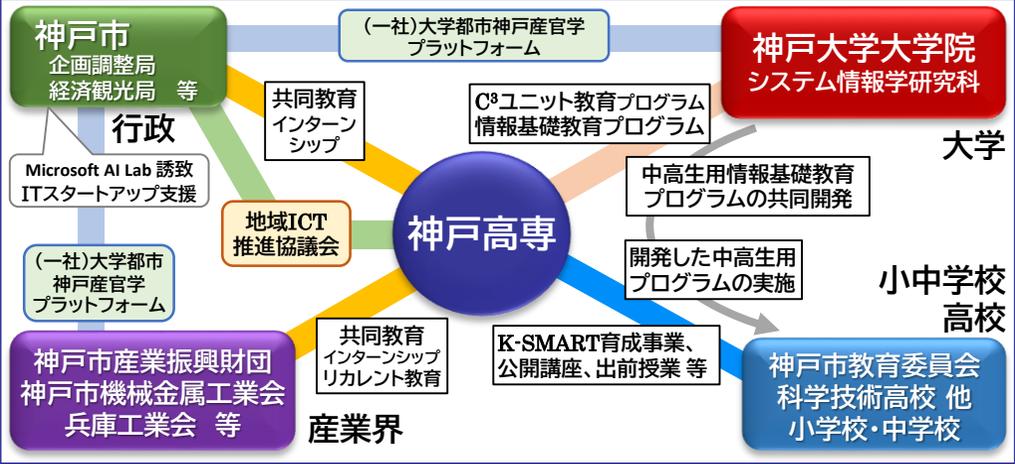
高度情報専門人材の育成 【高度情報教育】×【実践的情報教育】の実現

情報系2学科 地元産業界との共同教育による実務レベルならびに最先端の実学的教育の推進
 応用基礎レベルプラスの認定を目指した 数理・DS・AI関連の curriculum

専門系4学科 **デジタル人材の育成** 【専門教育】×【情報教育】によるデジタル人材の育成
 応用基礎レベルの認定を想定した 数理・DS・AI関連の curriculum

教育研究環境の充実 高度情報研究棟(仮)ならび情報教育支援センター組織を**新設**
 実務経験を有する教員の積極的採用・配置
 地域の産官学が一体となり、**高度情報専門人材、デジタル人材**を育成・輩出

◇ 神戸高专を中心とした産官学連携体制



◇ 更なる人材確保・育成の取組

- ◆ **特別推薦入試の早期導入**
情報系学科に必要な技術・知識を持つ中学生を選抜する特別推薦入試を導入
- ◆ **女性技術者のさらなる育成**
特別推薦入試(左記)の中で女子枠を導入
女子中学生を対象とした理工チャレンジプログラム(リコチャレ)を実施
女子中学生の保護者向け説明会や、在籍する女子学生との交流会の実施
- ◆ **グローバル教育の充実**
神戸市外国語大学との連携による英語を中心とした実践的な語学力の向上等